

3大
特典

DSX2-8000 シリーズ トレードアップ・キャンペーン

キャンペーン期間：2021 年 5 月 6 日 ~ 8 月 31 日

DSX2-8000 シリーズご購入のための3つのサポート特典を提供！



今が DSX2-8000 シリーズを購入する最大のチャンスです！

(※ DTX シリーズの校正/修理のサポートは 2018 年 3 月末日で終了しました。)

特典1 DSX2-8000 シリーズ製品とゴールド・サポート・サービス※1 の同時購入で
最大 270,000 円 (税込：297,000 円) のキャッシュバックが受けられます！

※1 ゴールド・サポート・サービスの数々のメリットでいざという時も安心！

- ① 無償修理
- ② 修理期間中の貸し出し機器の無償提供
- ③ 年 1 回の校正証明書 (データ付) の無償提供
- ④ 校正・修理作業を優先的に実施
- ⑤ 校正期間中の貸し出し機器の無償提供 (プレミアム・モデル加入者のみ)

特典2 Cat 6 ケーブル・テスターとのトレードアップで
最大 200,000 円 (税込：220,000 円) のキャッシュバックが受けられます！

トレードアップ対象製品：DTX シリーズ、DSP-4000 シリーズ、
OMNIScanner シリーズ、他社の Cat 6 以上の測定ができるテスター

※トレード・アップの条件として、お持ちのトレードアップ対象製品を弊社にお送り
いただく必要があります。他社の Cat 6 以上の測定ができるテスター (250 MHz の
周波数特性が測定できる製品) については、事前に弊社へご確認をお願いいたします。



特典3 税制優遇制度の活用 (2023 年 3 月 31 日まで)
お会社の規模により 7 %、10 % の税額控除や即時償却が受けられます！
※工業会への申請手数料を弊社が負担します。 詳細は裏表紙をご覧ください。

キャッシュバック特典と価格

対象製品 (ゴールドとの 同時購入が必要)	本体価格	合計価格 ①	キャッシュバックの種別		全ての特典を含んだ 入手可能なご購入金額 (=①-②-③)
			特典 1 ゴールド同時購入分 ②	特典 2 弊社 DTX シリーズ トレードアップ分 ③	
DSX2-8000 + GLD-DSX-8000	¥2,080,000 (税込) ¥2,288,000 + ¥123,000 (税込) ¥135,300	¥2,203,000 (税込) ¥2,423,300	¥70,000 (税込) ¥77,000	¥100,000 (税込) ¥110,000	¥2,033,000 (税込) ¥2,236,300
DSX2-8000QI + GLD-DSX-8000 + GLD-CFP-Q-ADD	¥3,880,000 (税込) ¥4,268,000 + ¥123,000 (税込) ¥135,300 + ¥169,000 (税込) ¥185,900	¥4,172,000 (税込) ¥4,589,200	¥160,000 (税込) ¥176,000	¥150,000 (税込) ¥165,000	¥3,862,000 (税込) ¥4,248,200
DSX2-8000QOI + GLD-DSX-8000 + GLD-CFP-Q-ADD + GLD-OFD-MOD-Q	¥5,250,000 (税込) ¥5,775,000 + ¥123,000 (税込) ¥135,300 + ¥169,000 (税込) ¥185,900 + ¥169,000 (税込) ¥185,900	¥5,711,000 (税込) ¥6,282,100	¥270,000 (税込) ¥297,000	¥200,000 (税込) ¥220,000	¥5,241,000 (税込) ¥5,765,100

※1 上記 3 製品とゴールド・サポート・サービスを同時にご購入いただいた場合、キャッシュバックをご提供させていただきます。

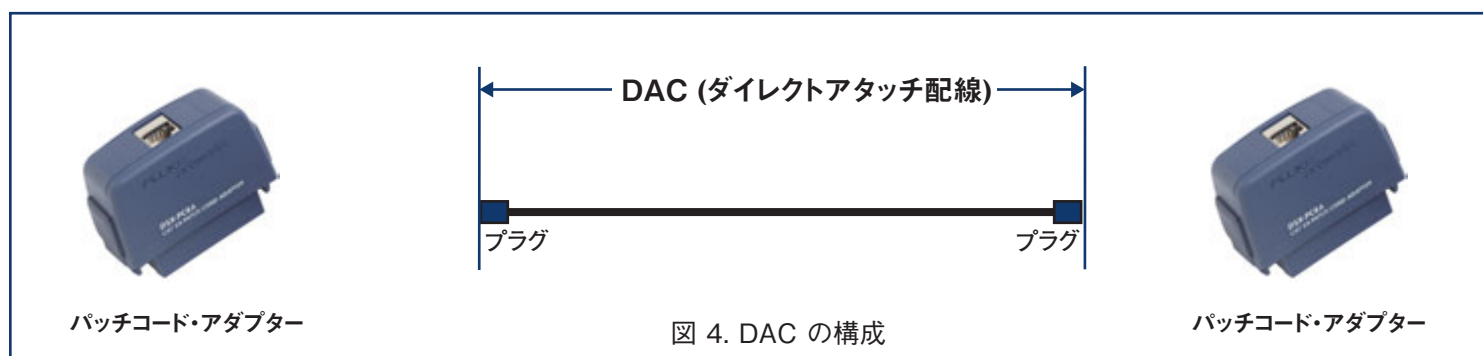
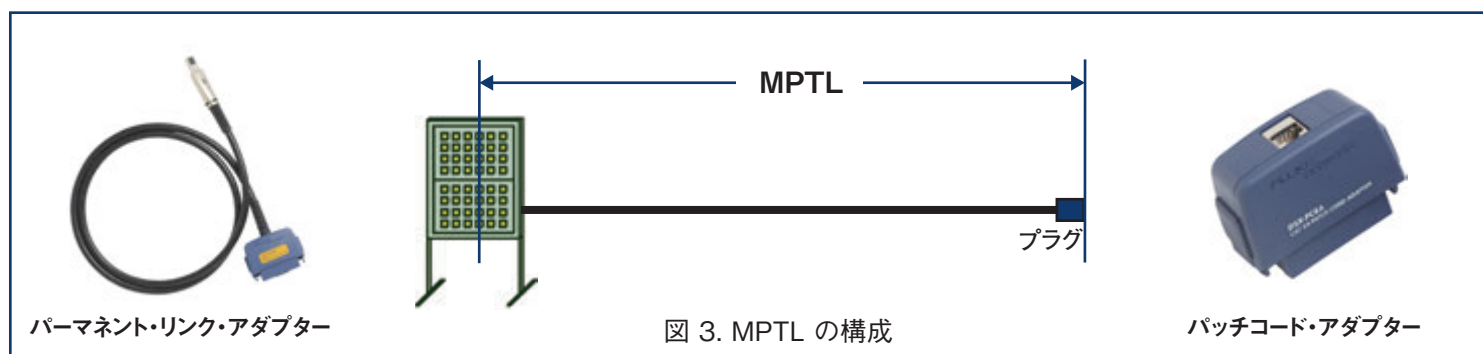
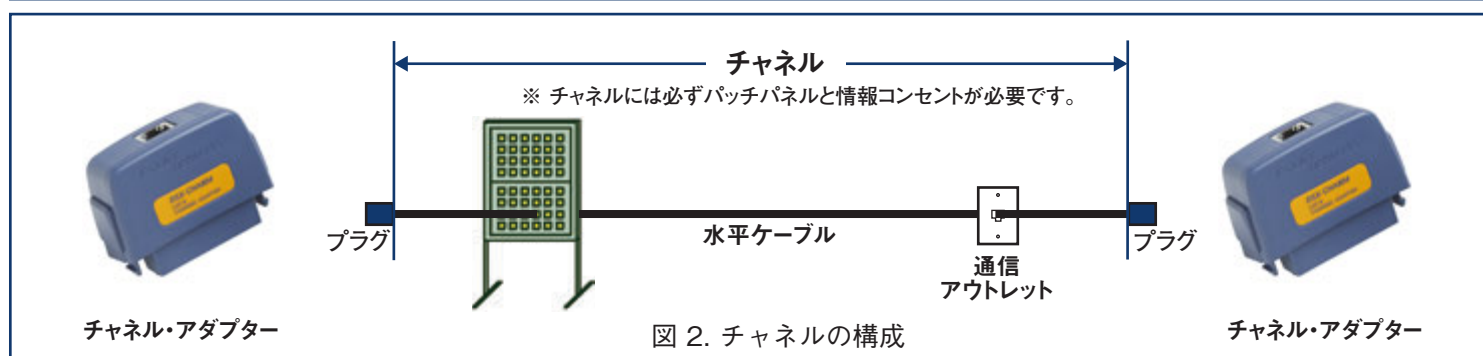
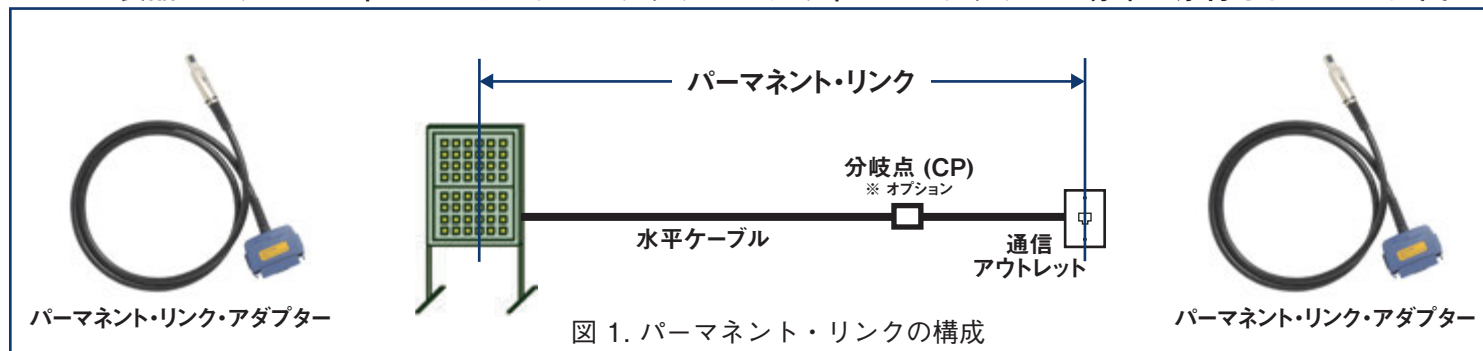
※2 ゴールド・サポート・サービスは、標準モデル 1 年間/3 年間、プレミアム・モデル 1 年間/3 年間も対象になりますが
キャッシュバックは複数年のご購入の場合でも上記特典 1 の金額になります。

※3 ご購入価格については弊社特約店へお問い合わせください。

メタル配線の測定に必要なアダプター選択一覧

測定用のアダプターは測定したい配線の構成や範囲によって使い分ける必要があります。

* 製品には、パーマネント・リンク・アダプターとチャンネル・アダプターが標準で添付されております。



パッチコード・アダプター

測定用のアダプターは測定したい配線の構成や範囲によって使い分ける必要があります。



DSX-PC5ES (Cat 5e 用)



DSX-PC6S (Cat 6 用)



DSX-PC6AS (Cat 6A 用)

【ワンポイント・アドバイス】 見た目は同じでも、チャンネルと DAC に違いがあることをご存知ですか？

敷設時の不要な再試験を避けるために、2 つの違いをしっかりと認識し使い分けことが重要です。

【違いその 1】 配線形態が異なります。

- ・チャンネルは、パッチパネルと情報コンセントからなる区間（パーマネント・リンク）があり、その両端にパッチコードを接続してネットワーク機器や端末に接続する配線です（前ページ図 2. 参照）。
- ・DAC（ダイレクトアタッチ配線）は文字通り両端にプラグを付けただけのコードでネットワーク機器と端末をダイレクトに接続する配線※です（前ページ図 4. 参照）。

※注記：従来、DAC は、構造化配線の定義から外れるものとして正式な配線として認められていませんでした。しかし、市場の要求からネットワーク機器と端末の直接接続の需要が高まりつつあることから、今後、正式な試験規格として認められるようになる予定です（2021 年中には ISO/IEC 14763-4 で規格化予定）。

【違いその 2】 どちらも両端がプラグで成端されていますが、測定範囲が異なります。

- ・チャンネル測定では、両端のプラグの勘合部分を測定範囲に含みません。
- ・DAC 測定では、両端のプラグの勘合部分を測定範囲に含みます。

上記の違いの内、測定範囲に関しては、チャンネルの場合において、両端のプラグが測定範囲に含まれない理由は、「プラグが接続される機器側のコンポーネントとして定義されている」とこと、両端のパッチコードは「工場で製造された品質が確実なものを使う」ことを前提としているため、測定範囲に含めなくてもよいとしているためです。

一方、DAC の場合、プラグは現場で成端することが多く、その品質を確かめるために「両端のプラグ部分まで測定範囲とする」必要があります。プラグの部分を含めた測定をするためには、カテゴリごとに特別に選別されたジャックを搭載したパッチコード・アダプターを利用する必要があります。したがって、異なるカテゴリの測定を行う場合は、パッチコード・アダプターもカテゴリごとにご用意いただく必要があります。

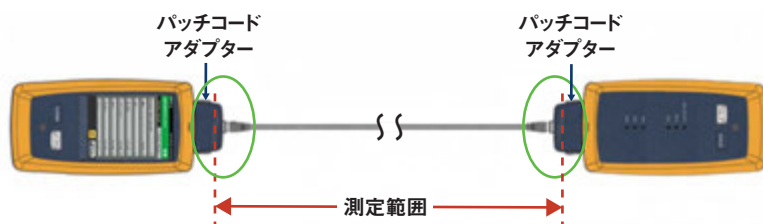


図 5. パッチコード・アダプターを使った DAC の正しい測定

キャンペーンおすすめ製品

メタルもファイバーも測定される方は、バンドルキットが結局お得です。
単体購入と比較した結果をご覧ください。

DSX2-8000QI

DSX-8000, 4 波長光損失測定モジュール / FiberInspector ビデオ・プローブ バンドルキット



① 単体購入でそろえた場合：

メタル測定 (DSX2-8000：定価 (税込) ¥2,288,000)
+ ファイバー損失 (MM&SM) 測定 (CFP-Q-ADD：定価 (税込) ¥1,859,000)
+ ファイバー端面検査 (FI-1000-KIT：定価 (税込) ¥415,800) = 定価 (税込) ¥4,562,800

② キットでそろえた場合：

メタル測定 + ファイバー損失 (MM&SM) 測定 = 定価 (税込) ¥4,268,000
+ ファイバー端面検査

定価 (税込) ベースで ¥294,800 (① と ② の差額) もお得です！

DSX2-8000QOI

DSX-8000, 4 波長光損失測定モジュール / 4 波長 OTDR モジュール / FiberInspector ビデオ・プローブ バンドルキット



① 単体購入でそろえた場合：

メタル測定 (DSX2-8000：定価 (税込) ¥2,288,000)
+ ファイバー損失 (MM&SM) 測定 (CFP-Q-ADD：定価 (税込) ¥1,859,000)
+ パルス (OTDR) 試験 (OFP-Q-ADD：定価 (税込) ¥1,815,000)
+ ファイバー端面検査 (FI-1000-KIT：定価 (税込) ¥415,800) = 定価 (税込) ¥6,377,800

② キットでそろえた場合：

メタル測定 + ファイバー損失 (MM&SM) 測定 = 定価 (税込) ¥5,775,000
+ パルス試験 + ファイバー端面検査

定価 (税込) ベースで ¥602,800 (① と ② の差額) もお得です！

GOLD サポート・サービスは 1 年よりも 3 年契約がお得です

GOLD のメリット (DSX2-8000 の場合)

1 年間スタンダード・モデル

3 年間スタンダード・モデル



未加入との差額
¥304,300
(税込 ¥334,730)



リスクを
大幅に軽減



未加入との差額
¥220,100
(税込 ¥242,110)



未加入との差額
¥323,100
(税込 ¥355,410)

1 年契約との差額
¥103,000
(税込 ¥113,300)



リスクを
大幅に軽減

※上記のシミュレーションは 1 年間に 1 回修理が発生し
1 週間レンタルした場合と GOLD の 1 年契約を比較しています。

※上記のシミュレーションは 3 年間に 1 回修理が発生し 1 週間レンタルした場合と
GOLD の 1 年毎の契約、GOLD の 3 年契約を比較しています。

	1 年間 スタンダード・モデル	1 年間 プレミアム・モデル	3 年間 スタンダード・モデル	3 年間 プレミアム・モデル
無償修理 (アクセサリは対象外)	●	●	●	●
修理期間中の代替機無償貸出し	●	●	●	●
校正 (データ付) または動作検査の回数	1 回	1 回	3 回	3 回
校正期間中の代替機無償貸出し (事前予約制)	×	●	×	●
校正作業を優先的に実施 (約 2 週間程度)	●	●	●	●

ゴールド・サポート・サービスの校正対象機器一覧

■ 校正実施対象機器 (校正証明書、試験成績書およびトレーサビリティ・チャート付) :
DSX2-8000、DSX-8000、DSX2-5000、DSX-5000、CertiFiber Pro、OptiFiber Pro、SimpliFiber Pro、CableIQ

税制優遇制度の概要

税制の名称	期間	適応対象者	中小企業等 経営強化法 の認定	工業会の 証明書	優遇措置		対象設備
					特別償却	税額控除	
中小企業経営 強化税制	2023 年 3 月 31 日まで	個人事業主、資本金 3,000 万円 以下の法人 (青色申告書)	必要	必要	即時償却	取得価格の 10 %	測定機器の場合、 30 万円以上で 発売開始 6 年 以内の品
		資本金 3,000 万円を超え、 1 億円以下の法人 (青色申告書)				取得価格の 7 %	

中小企業経営強化税制の申請は、原則、経営力向上計画の
認定を受けてから設備を取得する必要があります。

例外として、設備取得後の申請の場合は 60 日以内に経営力
向上計画が受理される必要があります (計画変更により
事業に必要な設備を追加する場合も同様です)。

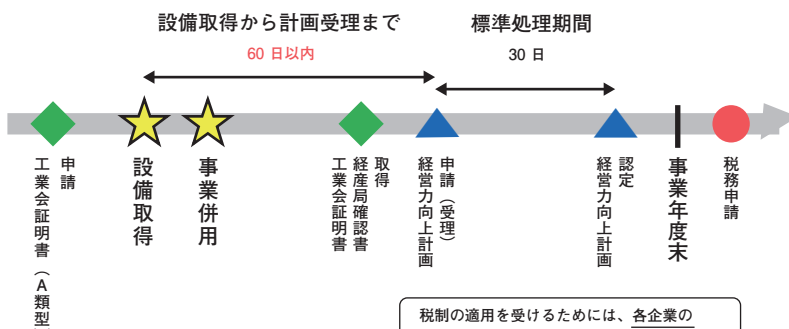
その場合において中小企業経営強化税制の適用を受ける
ためには、それぞれ右記の期限までに認定を受ける必要が
あります。

詳細については中小企業庁の WEB ページ
にてご確認をお願いいたします。

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/>

【中小企業経営強化税制】

制度の適用を年度単位で見ることから、遅くとも当該設備の事業併用年度 (各企業の
事業年度) 内に認定を受ける必要があります (併用年度を越えて認定を受けた場合、
税制の適用を受けることはできませんのでご注意ください)。



税制の適用を受けるためには、各企業の
事業年度内に算定を受ける必要があります。